慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	戰後日本における現代中國關係主要雜誌論文目錄
Sub Title	戰後日本における現代中國關係主要雜誌論文目錄 (二) A list of articles on modern China published in Japan 1946-1955 (2)
Author	石川, 忠雄(Ishikawa, Tadao)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1956
Jtitle	法學研究 : 法律・ 政治・ 社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.29, No.7 (1956. 7) ,p.[81]- 98
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	資料
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19560715-0081

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

戰後日本における現代中國關係
主要雜誌論文目錄

石　川　忠　雄

現代中國の研究にあたつて，この問題に關する文献目錄の存在が，非常に重要な役割を果すであろうことは，改めていうまでもないところである。わたくしは，かねてから，とくに雜誌論文について目錄を作成したいと考えていたのであるが，幸いわたくしの研究會に屬する學生諸君から，目錄作成について協力する旨の申し出があつたので，直ちにその仕事に着手し，ここにひとまず「戰後日本における現代中國關係主要雜誌論文目錄」をつくりあげることができた次第である。

由來，この種の目錄を作成するにあたつて，完全を期することは極めて困難である。おそらくこの目錄にも，數多くの缺陷が見出されるであろう。しかし，この種の目錄が完全正確なものとなつていくためには，不完全なものであるにせよ，いくつかの目錄作成への努力が重ねられていくことが必要であり，その意味においては，この目錄も一つの役割を果すであろうと考えている。わたくし自身も，これを基礎として，より完全な目錄をつくりだすことを念願しているわけであり，いろいろ御教示をいただければ幸いである。

なお，この目錄の作成に參加した學生諸君は，慶應義塾大學法學部政治學科に屬する，德田敎之，小松恒雄，渡邊理一，根本博，堀田俊夫，平田淳三，佐藤清子，北晴夫，佐藤光男，中村三郎，高瀨正也，高橋昭治である。

□この目錄には，1946年から概ね1955年7月頃までに發表された政治・經濟・法律・社會・文化その他に關するわが國の雜誌論文・一部新刊紹介及び資料を採錄した。ただ文化の項においては，主として政治・經濟・社會などに關係あるものを選擇した。

□定期刊行物のカッコ内の數字は卷號を示す。たとえば〔五の六〕とあるのは第五卷第六號の意味である。

政　　治……3 頁
經　　濟……34 頁
法　　律……73 頁
社　　會……78 頁
文　　化……84 頁
そ の 他……92 頁

本號には「政治」の部21頁より33頁まで，「經濟」の部34頁より36頁まで掲載し，以下は次號。この資料の通し頁數を讀者の便宜のため各頁柱の下に附しておきます。

□日本國と中華民國との平和條約
〔教育二の六〕……平野義太郎
□日本に向う毛澤東の目——日本はどうなるか？
〔改造三三の二〕……村上　剛
□イギリスの對華政策の「轉換」
〔アジア經濟旬報一三四〕
□アメリカのアジア政策
〔改造三三の四〕……小椋　廣勝
□國際連合と中國の地位
〔東洋文化研究五〕……入江啓四郎
□國府・ビルマの新紛爭
〔アジア經濟旬報一三五〕
□中共當面の政治外交情勢——政治協商會議全國委第三次會議における周恩來總理の報告
〔世界週報三三の二〕
□蒙古人民共和國の現狀と中蒙關係
〔亞細亞問題旬報七五〕
□日華條約の背景と今後の臺灣
〔經濟往來四の六〕……岡田　任雄
□「中華民國」との「平和條約」
〔アジア經濟旬報一四四〕
□中國問題の將來と日本
〔中央公論六七の一〕……入江啓四郎
□中國との平和は可能か——權力政治の一側面からみて——
〔世界七九〕…C・P・フィッジェラルド
□新中國における少數民族の解放——〝忘れられた人々〟にも朝は來た——
〔部落三一〕……松本　昭
□土地革命と中國國民黨
〔經濟評論一の四〕……高村道太郎
□中國は社會主義段階への準備を急いでいる
〔大陸問題四〕
□中國における政治と經濟——新中國における經濟計畫の基調——
〔商大論集一〇〕……山名　正孝
□中共政治經濟の實相
〔經濟批判二の三〕……宮崎　世龍
□二つの中國の對立——中共の臺灣攻略と國府の本土反攻の可能性について——
〔亞細亞問題旬報四九〕
□國府軍の內幕
〔世界七六〕……ジョゼフ・フロム
□汪政權の要人たち
〔新文明二の一一〕……岡部　長二
□蔣介石を相手とす
〔東洋經濟新報二五〇九〕…山浦　貫一
□國府治下臺灣の現勢
〔經濟批判二の三〕……中國經濟研究會
□蔣介石とその暮僚
〔人物往來一の一〇〕……清水　一郎
□國民政府を動かす人々
〔實業之日本五五の四〕……渡邊　龍策
□日本再軍備と不沈母艦——臺灣の運命
〔東洋經濟新報別冊一一〕…北畑　精次
□百萬人の血に哭く毛澤東政權——明るみに出た解放中國の眞相——
〔ファイナンス・ダイジェスト六の三〕
……山川　重一
□中國大陸反攻を論ず——安全と平和への道——
〔エコノミスト三〇の一六〕
……陳　誠
□中ソはどう出る——新世界戰略への轉換——
〔ダイヤモンド四〇の三六〕
……平澤　和重
□アジアを失う——アメリカの極東政策について——
〔世界八〇〕……ウィリアム・ダグラス
□中共軍の新しい研究——日本に最も近い中共は何を考えているか——
〔文藝春秋三〇の五〕……柳　虹
□井崗山の人々
〔中國事情二五〕……鷹　曉
□長春の悲劇——中共謀略工作の一典型
〔人物往來一の三〕……小松原　操
□極東と西歐を結ぶ中ソの二大戰略鐵道

〔東洋經濟新報二五四七〕
□中共獨裁か民主主義か（中國はどう動きつつあるか）
〔中央公論六七の二〕……岩村三千夫
□中國共產黨に關する資料
〔法學研究二五の一〕……及川　恒忠
□中國共產黨の本質——中共分析の基本ライン
〔ソ連問題研究三〕
□中國に關する情報について——特集・中國はどう動きつつあるか——
〔中央公論六七の二〕……和田　齊
□強みは〝ねばり〟——周恩來總理兼外交都長
〔世界週報三三の二六〕
□中共の力はどこから來るか——最近の中國事情——
〔文藝春秋三〇の一〇〕……謝　南光
□新中國の實態——北京政府の三ヶ年
〔外交時報一一一の一一〕…宮崎　世龍
□中國史を地で行った男毛澤東と政治
〔實業之日本五五の一四〕…柳　虹
□中共政治の基本的認識
〔ソ連問題研究三〕
□新中國の第四年
〔アジア經濟旬報一五八〕
□中共政權今後の動き
〔ダイヤモンド四〇の三二〕……朱　天慧
□舊時代の腐敗と戰う中共
〔ニュー・エイジ四の八〕…吉田　東祐
□中共のチトーに誰がなるか？
〔共通の廣場一の三〕……陳　秀烈
□中共實態の研究
〔師友三六〕……清水　董三
□中共中國の變貌（一、二）
〔大陸三、四〕
□中共の臺灣攻略は可能か
〔大陸二〕
□中共の戰爭遂行能力判斷資料
〔大陸問題六〕
□中共軍の近代戰能力について
〔中央公論六七の二〕
□中共の國力と戰力——軍事力——
〔大陸問題七〕
□中共の國力と戰力——資源・軍需工業・交通——
〔大陸問題八〕
□人民解放軍の二五年
〔世界週報三三の二六〕……朱　德
□中共軍は東南アジアに出るか
〔大陸一〕
□中共軍の回顧と展望——中共軍は五二年になにをなそうとしているか
〔大陸二〕
□中共軍の實態と將來性
〔大陸二〕……草野　文男
□膨脹する中共人民武裝隊——中國の民兵——
〔大陸三〕
□對中・ソ國交は回復するか
〔東洋經濟新報別冊一二〕……須磨彌吉郎

〔一九五三年〕
□中國革命における理論と實踐——毛澤東思想の發展——
〔經濟學雜誌二七の九〕……山本正治郎
□新民主主義成立の過程と毛澤東的思惟
〔山口大學文學會誌四の二〕
……石黑　俊逸
□中華人民共和國の國家機構
〔國際政治事情一六〕……秋元　肇
□中共中國の機構改革
〔東洋經濟新報二五六一〕
□中國の選擧はいかに行われているか
〔新時代二五〕……伊藤　肇
□普通選擧をめざして
〔人民中國一〕
□中國選擧の特徵と意義
〔アジア經濟旬報一七五〕
□沙河村の普通選擧

〔人民中國八〕

□黑龍江省のモデル選擧
〔アジア經濟旬報一八三〕

□清末攘外運動の起源
〔史學雜誌六二の一〇〕……鈴木　中正

□興中會の設立をめぐる一考察
〔信州大學紀要三〕……永井　算己

□E. P. Boardmann, Christian Influence upon the Ideology of the Taiping Rebellion
〔關西學院史學二〕……小玉新次郎

□李立三コース問題の一考察（一、二完）
〔法學研究二六の七、九〕…石川　忠雄

□天野元之助他譯「五四運動史」
〔歷史家一〕……藤岡喜久男

□華岡「五四運動史」
〔日本政治學會年報政治學一九五二年〕
……石川　忠雄

□一九二五—二七年の中國革命と列國の態度
〔岩手史學研究一三〕……森田　明

□一九二五—二七年の中國革命と列國の態度
〔歷史學研究一六三〕……細井　昌治

□北洋軍閥の成立過程
〔名古屋大學文學部研究論集五〕
……波多野善大

□楊子江協定成立前後の英獨關係
〔名古屋大學文學部研究論集五〕

……中山　治一

□中華人民共和國の成立
〔中央公論六八の八〕……齋藤　秋男

□中國における變革と建設
〔改造三四の四〕……安藤彦太郎

□新中國の建設と實態
〔國際事情一の八〕……草野　文男

□中國の「五多」克服運動
〔連邦經濟二四の九〕……砂田　一政

□下鄉運動と新任務——抗日民族統一戰線と中國學生——
〔大學評論七〕……野澤　豐

□一二・九前後——抗日民族統一戰線の形成過程——
〔歷史評論四一〕……野澤　豐

□中共は幹部不足をどう補つているか
〔大陸問題二の二〕

□政治報告
〔人民中國一〕……周　恩來

□輝かしい勝利への前進——周恩來首相の「政治報告」
〔產業勞働月報七の四〕

□勝利完成の三大任務
〔世界週報三四の七〕……周　恩來

□政協會議での周恩來の報告（上下）
〔アジア經濟旬報一七一、一七二〕

□全國人民大會と五ヶ年計畫——中國政治建設の新段階について——
〔中國事情三六〕……岩村三千夫

□中共の總選擧と政治情勢
〔世界週報三四の一五〕……石川　滋

□新中國の對華僑政策
〔世界經濟八の一二〕……須山　卓

□新中國とソ同盟の援助
〔特集・中國資料月報七〇〕

□スターリン死後の中ソ關係——中共の立場を中心として——
〔ソ連研究二の五〕……川崎　正雄

□中國邊疆の動勢
〔ソ連研究二の一〕……新井　實雄

□中共、ソ連一邊倒の現段階
〔ソ連研究二の八〕……武田　南洋

□中ソ關係を決定する要因
〔ソ連研究二の九〕……石川　滋

□中ソ條約について
〔新日本文學八の三〕……小椋　廣勝

□周恩來聲明と朝鮮休戰會談
〔世界情勢旬報一九四〕

□中國は對米戰を想定しているか
〔經濟往來五の二〕……岩村三千夫

□中國の外交課題
〔外交情報一一二の一〕……小秋元隆一

□臺灣中立化解除の波紋
〔ダイヤモンド四一の五〕

□いわゆる中日相互不可侵論
〔時の法令一一八〕……今井　正
□日本に對する中國人民の態度
〔中央公論六八の一四〕……郭　沫若
□朝鮮動亂と中共
〔ソ連研究二の五〕……中村　常三
□日中關係の正常化
〔アジア經濟旬報一九八〕
□中共の對日謀略の現狀
〔政策一の四〕……林　治良
□終戰後におけるアメリカのアジア政策
〔經濟評論二の九〕……山口辰六郎
□臺灣「中立化」解除とアジアにおける「押しかえし」
〔世界情勢旬報一八八〕
□John King Fairbank: The United States and China, 1949
〔國際法外交雜誌五二の四〕
……曾村　保信
□中共承認の前進とオーストラリアの妥協案
〔政治經濟六の八〕……田村　幸策
□朝鮮休戰と臺灣の信託統治
〔改造三四の七〕……神川　彦松
□中國沿岸封鎖の問題
〔アジア經濟旬報一七一〕
□アイク政權と中國問題
〔アジア經濟旬報一六七〕
□强く出るのにも限界がある——對中國政策について——
〔世界九一〕…W・マクマホン・ボール
□臺灣「中立化」解除とアメリカの極東政策
〔中國事情三六〕……小椋　廣勝
□アイクの極東防共作戰
〔文藝春秋三一の五〕……牧内　正男
□中國に於ける官僚主義反對運動
〔アジア經濟旬報一六三〕
□發展する中國勞農同盟
〔アジア經濟旬報二〇一〕
□中國の第三勢力
〔出版ニュース二〇四〕……魚返　善雄
□中共の現狀と動向
〔國際事情一の三〕
□毛澤東の「溫歩前進」主義
〔世界週報三四の三四〕……池田正之輔
□中共はどう出てくるか
〔世界週報三四の一四〕
□東南アジアの華僑社會とその政治動向
〔世界經濟八の三〕……須山　卓
□華僑の政治動向
〔ソ連研究二の一〕……内田　直作
□中共の軍的資源としての民兵——アメリカ國務省情報——
〔政策一の七〕
□國家の本質から見た新民主主義中國
〔理論二の一〕……尾崎庄太郎
□中國の新民主主義革命と新民主主義經濟
〔立敎經濟學研究一〕
……武藤　守一
□新民主主義の理論とその諸問題
〔法經論集七〕……小岩井　淨
□中華人民共和國の本質と人民民主主義
〔法哲學四季報一九五三年〕
……高橋　勇治
□中國革命の若干の問題
〔經濟評論二の一一〕……平澤　三郎
□〃過渡期〃の基本方針
〔アジア經濟旬報二〇〇〕
……岩村三千夫
□魯迅における主權の考察
〔人文研究五〕……かわかみひさとし
□中國共產黨の組織について
〔人民中國三〕……安　子文
□中國革命と中國共產黨
〔前衞八五〕……村上　正道
□周恩來と中共の性能
〔心六の一〇〕……苗　劍秋
□中國共產黨とブルジョアジー
〔コミュニズムの諸問題一の一〕
□中國共產黨と農民

〔コミュニズムの諸問題一の一〕

□中共の建黨運動（上下）
〔コミュニズムの諸問題一の五、六〕……方　叔

□「白由中國」の急務
〔天地人二〕……波多野乾一

□臺灣省警察の概略
〔警察時報八の一一〕……許　瑔璽

□臺灣の現勢と大陸反攻
〔國際事情一の三〕

□敵か味方か
〔國際事情一の一〕

□國府の五三年度行政工作
〔世界週報三四の一二〕

□臺灣における週間經濟情報——六月一日～一五日——在中華民國日本大使館
〔經濟と外交一二三〕

□中國國民黨大會宣言（拔萃）
〔大陸問題二の一〕

〔一九五四年〕

□毛澤東
〔理想二五三〕……岩村三千夫

□三民主義の研究
〔高知大學學術研究報告二一〕……荒木　修

□中共の思想的背景
〔日本及日本人五の九〕……長野　朗

□再編成された中共の國家機構
〔法政思潮七の一一〕……森下　修一

□新しい國家機構の發足
〔アジア經濟旬報二三一〕

□新中國における國家と人民
〔國際政經事情二の一八〕

□中國の官僚制度
〔國際文化協會會報三二九〕……チャールズ劉

□中華人民共和國の地方行政區劃（續）
〔立命館文學一〇五〕……森　鹿三

□中共特集・劉少奇憲法報告
〔世界週報三五の二九〕

□中國の基層選擧と人民代表
〔勞働經濟旬報八の二三九〕……安藤　次郎

□國民大革命第一次國共合作より分裂まで
〔松山商大論集四の三、四〕……天野元之助

□中國新民主主義革命史に關する一資料
〔同志社法學六の四〕……大隅　逸郎

□萱沼洋著〃中國革命四〇年〃
〔師友五四〕

□鈴江言一〃中國解放鬪爭史〃
〔アジア研究一の一〕……村松　祐次

□粵漢鐵路几潮の經過——辛亥革命の一斷面——
〔一橋論叢三二の四〕……內田　直作

□辛亥革命と日本
〔歷史教育二の二〕……波多野善大

□民國革命運動における新軍
〔名古屋大學文學部研究論集八〕……波多野善大

□太平天國革命と辛亥革命
〔歷史教育二の一二〕……波多野善大

□砲艦政策の形成（一、二）
〔國際法外交雜誌五三の四、五〕……衞藤　藩吉

□廣東に於ける抗英運動——その反官反支配權力的動向について——
〔大阪學藝大學紀要二〕……寺廣　映雄

□國民政府崩壞過程の一樣相
〔歷史教育二の二〕……酒井　悌

□バセットの〃中華紛爭史〃
〔アジア研究一の一〕……細谷　千博

□共產中國の三反、五反運動
〔コミュニズムの諸問題二の二〕

□五反運動の性格について
〔一橋論叢三二の四〕……石川　滋

□中共五ケ年計畫の實績と展望
〔エコノミスト三二の二五〕

□五年來の建設報告——全國人民代表大會における周恩來總理の政府活動報告

〔中國資料月報八一〕
□中國革命に於ける中日交渉の一考察
〔ヒストリア九〕……寺廣　映雄
□中國に於ける日米爭覇戰
〔法政研究二二の一〕……具島兼三郎
□世紀の人民代表大會
〔アジア經濟旬報二二九〕
□第一回全國人民代表大會の成果と意義
〔世界情勢月報二三五〕
□中華人民共和國第一期全國人民代表大會
第一回會議
〔前衞附〕
□全國人民代表大會における周恩來總理の政府工作報告
〔前衞九九〕
□全國人民代表大會記錄
〔世界週報三五の二九〕……石川　滋
□人民大會における政府工作報告
〔世界週報三五の三一〕……周　恩來
□中共の民族政策
〔日本及日本人五の九〕……上別府親志
□中共の少數民族政策
〔世界週報三五の九〕……井上　昌三
□中共の少數民族政策と內蒙古のナショナリズム
〔ソ連研究三の二〕……坂本　是忠
□アジア諸國は平和的に共存出來る
〔中央公論六九の一〇〕……周　恩來
□中共政治の基本線
〔日本及日本人五の八〕……土井　章
□中共內政の問題點
〔天地人七〕……波多野乾一
□臺灣〝解放〟問題の背景
〔エコノミスト三二の四三〕
□北京政府と華僑の勢力
〔エコノミスト三二の四二〕
□中ソ宣言をどううけとるか
〔エコノミスト三二の四三〕
□新段階に入った〝中ソ國交回復〟
〔エコノミスト三二の四五〕
□第三次中ソ會談の成果
〔アジア經濟旬報二三二〕…岩村三千夫
□中ソ關係の新形態
〔コミュニズムの諸問題二の七〕
……リチャード・L・ウォーカー
□ソ連の新疆省滲透工作——ヴェールをはがれた帝政以來の政策——
〔コミュニズムの諸問題二の一一〕
……李　張
□中ソ共同宣言と訪華代表團の會見
〔世界情勢月報二三六〕
□中ソ共同宣言と今日の中共
〔國民六五一〕……中保　與作
□中ソ共同宣言の意義——中ソの新たな團結——
〔世界週報三五の三一〕
□ソヴェト社會主義共和國同盟政府および中華人民共和國政府の共同宣言
〔前衞九九〕
□ソ連の對日政策と中ソ共同宣言
〔經營者八の一二〕……都山　久二
□中ソ聲明と第三勢力の立場
〔社會主義四〇〕
□ソ中兩國政府の共同宣言について
〔前衞九九〕……大村　晃
□中國へのソ同盟の新援助
〔アジア經濟旬報二三二〕…佐藤　剛弘
□毛の席はクレムリンの席——アトリー代表に答える——
〔國際文化協會報三二三〕
……ウオルター・H・ジャッド
□クレムリン・中共・鮮共
〔ソ連研究三の四〕……波多野乾一
□新中國の國際的地位
〔中國資料月報七一〕
□中國の新しい國際的地位
〔世界週報三五の一〕……石川　滋
□アジアにおける中國の地位
〔中央公論六九の一〇〕……本橋　渥
□國際政治における中國の地位
〔國際政經事情一八〕……入江啓四郎

□中共とその國際的地位
〔世界とわれら三三の一一〕……入江啓四郎
□國連の中華人民政府承認問題
〔アジア研究一の一〕……入江啓四郎
□中國と國連
〔世界一〇六〕
□中華人民共和國の承認と國連加盟問題
〔國際政經事情一八〕……エム・イー・ラザレフ　胡麻本嶌一譯
□中共の國連加盟をめぐりて
〔世界とわれら三三の八〕…松崎　七郎
□周恩來の人と外交
〔世界週報三五の二五〕……苗　劍秋
□アジア外交の立役者周恩來
〔經濟往來六の九〕……赤松　克麿
□ジュネーブの立役者
〔人物往來三の九〕……山内　惠造
□ジュネーブ會議と中國の立場
〔中國資料月報七五〕
□周恩來言明の狙うもの
〔再建八の九〕……草野　文男
□周恩來談話の內容
〔再建八の九〕
□譲歩の根底にあるもの——ジュネーブ會議をめぐる五國
〔中央公論六九の七〕……宍戸　寛
□〝新中國革命外交史〟ハーレー駐華米國大使による國共調整の經緯
〔法經論集一〇〕……松葉　秀文
□展開する中共の外交攻勢
〔天地人一一〕……菅原　道夫
□激化する中ソ平和攻勢
〔政治經濟七の一一〕……飯塚　正次
□中共外交の斷面
〔日本及日本人五の九〕……中保　與作
□平和攻勢下の中共
〔日本及日本人五の四〕……上別府親志
□中ソは戰爭をさけている
〔政界往來二〇の一二〕……茂森　唯士
□一九五四年における日中關係の展望
〔アジア經濟旬報二〇二、二〇三〕……平野義太郎
□集團安全保障に關するソ同盟および中國の構想
〔世界政治經濟資料七三〕
□中華人民政府と對日講和處理
〔國際政經事情一八〕……川崎　一郎
□中ソの對日接近の眞意
〔自警三六の一二〕……槇　正
□日中國交調整の焦點
〔改造三五の二〕……横田喜三郎、淡德三郎
□中國・ソ連の呼びかけと日本の「べたぼれ」
〔法政思潮七の一二〕……松尾邦之助
□新中國と日本社會黨
〔中央公論六九の一二〕……鈴木茂三郎
□中共の「集團平和」外交と日本
〔世界週報三五の二六〕……石川　滋
□中ソ共同宣言と日本
〔アジア經濟旬報二三二〕…平野義太郎
□中共の現狀と日本
〔世界とわれら三三の六〕…土井　章
□中ソ兩國の對日呼びかけ
〔世界とわれら三三の一一〕
□中共とアジア
〔エコノミスト三二の三四〕……土井　章
□中國・朝鮮兩國提携の現段階
〔國際政經事情一七〕
□アジアのナショナリズムと中共
〔日本及日本人五の九〕……栗本　弘
□ネールの中國訪問とアジア平和地域の發展
〔世界情勢月報二三六〕
□周・ネール聲明の歷史的意義
〔改造三五の九〕……鈴木　正四
□周恩來・ネール會談
〔アジア經濟旬報二二二〕
□中印會談のねらい
〔東邦經濟二四の八〕……金谷　良一

□ネール毛澤東會談の意義
〔東邦經濟二四の一二〕……坂本　德松
□中印ブロックとパ土樞軸
〔世界週報三五の二一〕……石田　貞一
□アメリカと中共
〔國際文化協會會報三二六〕
□アメリカの對中國政策
〔教育四の四〕……石川　滋
□米國の新軍事政策とアジアの情勢
〔實業展望二六の六〕……和田　操
□米のニュールック戰略と中共
〔政界往來二〇の四〕……田村　壽
□二つの中國——蔣政權とアメリカ
〔世界週報三五の二〇〕……皆藤　幸藏
□フェアバンク著「アメリカ合衆國と中國」
〔アジア研究一の二〕……鈴木　中正
□アトリ英前首相の中共訪問と臺灣問題の再燃
〔法政思潮七の一〇〕……森下　修一
□臺灣をめぐる緊張
〔アジア經濟旬報二二八〕
□緊張を加える臺灣海峽
〔東洋經濟新報二六四三〕
□中國內戰と國際法
〔一橋論叢三二の四〕……大平　善梧
□中國建設の段階
〔東邦經濟二四の二〕……中村　二郎
□中國における理論と實際の眞實性
〔世界の窓一〕……佐藤愼一郎
□中國に於けるブルジョワ民族解放運動の本質と限界
〔社會科學研究四の三〕……高橋　勇治
□中共の基本性格とその將來
〔日本及日本人五の九〕……市瀨　正幸
□中國革命の理論についての疑點
〔現代中國三〇〕……野間　清
□中國における過渡期の特質
〔經濟評論三の三〕……岩村三千夫
□ふたたび社會主義建設における理論的諸問題について——岩村三千夫氏にこたう
〔經濟評論三の四〕……副島　種典
□中共の〝過渡期の總路線〟
〔同盟時報一三四〕……吉川　元次
□中國における社會主義への過渡期の總路線
〔國際政經事情一七〕……金丸　一夫
□〝過渡期の總路線〟の背景——中國の社會主義移行の實體
〔ソ連研究三の三〕……江頭　數馬
□現代中國の形成過程
〔國際政經事情一八〕……松葉　秀文
□中華人民共和國の一斷面
〔福岡商大平和臺論集一の一〕……萩尾長一郎
□周恩來會見始末記
〔人物往來三の一二〕……須磨彌吉郎
□轉換期に立つ中國と香港
〔世界週報三五の三二〕……井上　昌三
□共產主義者の壓迫に喘ぐ中國人民
〔國際文化協會會報三二九〕……チャールズ劉
□アジアにおける平和のとりで——中華人民共和國の五周年をむかえて——
〔前衞九七〕……星崎　幸吉
□唐才常の漢口起義——その過渡的性格について
〔福島大學學藝部論集四〕……菊池　貴晴
□中共の軍隊
〔日本及日本人五の九〕……山田　三郎
□中國紅軍——中共軍の戰略と戰術の解剖
〔コミュニズムの諸問題二の九〕……B・B・リッグ　村石利天譯
□中共の新海軍
〔コミュニズムの諸問題二の二〕……シエネ・Z・ハンラハン
□中國共產黨の發展
〔世界週報三五の九〕
□大革命敗退直後における中國共產黨について
〔法學研究二七の八〕……石川　忠雄
□中國共產黨第七期中央委員會第四回總會開催の公報

〔前衞九二〕

□國民黨と中國共產黨の指導者——ロバート・C・ノース著
〔法學研究二七の一〕……石川　忠雄

□B・シュウオルツ〝中國共產主義及び毛澤東の擡頭〟
〔アジア研究一の一〕……深澤　宏

□C・ブラント、B・シュウオルツ、J・フェアバンク〝史料的中國共產主義史〟
〔アジア研究一の一〕……村松　祐次

□中國の共產主義
〔國民六五一〕……五百木　元

□フィリッピンにおけるナショナリズムと華僑
〔農業總合研究八の九〕……瀧川　勉

□民族の復活
〔改造三五の一〕……貝塚　茂樹

□中國大陸地區の少數民族
〔世界の窓一〕……須田　正繼

□臺灣はどうなるか
〔東邦經濟二四の一一〕……中村　市郎

□アイクの「共存」政策——臺灣防衞協定の背景を探る——
〔ダイヤモンド四二の五二〕

□中國本土反攻を即時決行せよ
〔知性一の三〕……ウィリアム・C・グリット

□自由中國の警察（紹介）
〔警察七の六〕……中國一留學生

□オキナワと臺灣
〔世界一〇六〕……アルフレッド・スムーラ

□新中國外交政策の基調
〔アジア問題一の一〕……衞藤　瀋吉

□新中國の官僚制度
〔コミュニズムの諸問題二の一二〕……劉　秋恩

□人民代表の實體
〔コミュニズムの諸問題二の一二〕……周　石蕃

□共產中國五ケ年の足跡
〔コミュニズムの諸問題二の一二〕……チャング・C・M

〔一九五五年〕

□毛澤東の覺書
〔經濟人九の一〕……湯淺　佑一

□孫文と毛澤東
〔橫濱大學論叢六—別〕……前田幸太郎

□新憲法における中華人民共和國主席の職位
〔國際政經事情一九〕……松葉　秀文

□人民代表大會制度
〔國際政經事情一九〕……小岩井　淨

□社會主義革命への新段階——中共全國代表會議の記錄——
〔世界週報三六の三〕

□中國共產黨全國代表會議の決議
〔前衞一〇五〕

□中華人民共和國國務院について
〔國際政經事情一九〕……池上　貞一

□中國人民政協の新發足
〔アジア經濟旬報二四〇〕

□中共の民兵制度（下）
〔コミュニズムの諸問題三の四〕……丁　勵

□共產中國における全體主義
〔コミュニズムの諸問題三の一〕

□Ssu-yü Teng, John, K. Fairbank "China's Response to the West"
〔史學雜誌六四の一〕……佐伯　有一

□張作霖爆死の前後（一）
〔會津短期大學學報四〕……齋藤　良衞

□獨英揚子江協定の世界政策史的意義について
〔歷史教育三の一〕……黑羽　茂

□臺灣海峽に火はふくか
〔同盟時報一四七〕

□臺灣をめぐる戰爭の危機
〔世界一一二〕

□金門島の熱い戰い
〔世界一〇九〕

□祖國臺灣の運命
〔文藝春秋三三の七〕……廖　文毅
□立ちあがりつつある中國
〔新しい學校七の一〕……小澤　正元
□岩村三千夫・野原四郎共著「中國現代史」書評
〔東洋史研究一三の六〕
□二つの中國最近の動向
〔世界經濟一〇の五〕
□最近の臺灣情勢
〔師と友七の四〕……清水　董三
□臺灣及び臺灣人は何處へ行く
〔國會八の五〕……林　正亨
□清末・現代
〔史學雜誌六四の五〕……佐々木正哉
□中華人民共和國の對日政策
〔中國資料月報八三〕
□臺灣をめぐる中米外交
〔アジア經濟旬報二四四〕
□矛盾しない中・ソの外交調整
〔經濟往來七の二〕……重光　葵
□集團安全保障に關するソ同盟及び中國の構想
〔同志社法學六の五〕……岡倉古志郎
□臺灣をめぐる世界の緊張
〔東邦經濟二五の三〕……一條　德麿
□ソヴエトの新動向と臺灣停戰問題の行方
〔政治經濟八の三〕……飯塚　正次
□アメリカの對中國政策——一九四四～一九四六
〔靜岡大學文理學部研究報告三〕……小此木眞三郎
□中ソとの國交の調整
〔世界一一二〕……横田喜三郎
□臺灣の國際的地位
〔世界一一二〕……入江啓四郎
□中ソの對日關係正常化の呼びかけ
〔世界一一一〕
□中國革命の第二段階と中ソ關係
〔中央公論七〇の二〕……ロベール・ギラン
□臺灣海峽問題に對する米英の態度
〔中央公論七〇の四〕……松本　重治
□動きだした北京外交
〔世界週報三六の三〕
□中ソ關係の展望
〔世界週報三六の七〕……本郷　賀一
□臺灣海峽をめぐる國際情勢——問題の位置と米・英・中共——
〔世界週報三六の六〕
□ソ中友好同盟相互援助條約締結五周年を迎えて
〔前衞一〇一〕……春日　正一
□中日關係正常化への道——「世界知識」誌記者の質問に答えて——
〔前衞一〇一〕……郭　沫若
□日本と中國の正常關係回復について——「人民日報」一九五四・一二・三〇の社說——
〔前衞一〇二〕
□臺灣問題とイギリス外交
〔世界情勢旬報二四二〕
□われわれの運命をわれわれの手で
〔世界一一四〕……周　恩來
□臺灣解放と極東情勢の緊張
〔世界情勢旬報二四一〕
□大陳島解放とソ同盟の一〇ケ國會議開催提案
〔世界情勢旬報二四三〕
□臺灣海峽の波高し
〔ダイヤモンド四三の六〕
□臺灣停戰の前途多難
〔ダイヤモンド四三の七〕
□臺灣問題の行方
〔自警三七の五〕……今井　正
□臺灣をめぐる國際紛爭
〔官公勞働九の二〕
□ネール・毛澤東の會談
〔官公勞働九の一〕
□アジア・アフリカ會議と中國外交
〔中國資料月報八八〕

□アジア・アフリカ會議と中共
〔大陸問題四の三〕……方　星川
□飛躍するモスクワ北京樞軸
〔大陸問題四の四、五〕……井崎喜代太
□中ソ共同宣言よりみたる中ソ關係
〔大陸問題四の一〕
□臺灣海峽の戰局と見透し
〔大陸問題四の六〕……久住　忠男
□臺灣問題の重大化と日本
〔エコノミスト三三の七〕
□印度と中共
〔自由と正義六の六〕……長野　國助
□中共警戒の米アジア政策
〔エコノミスト三三の一二〕……佐倉　潤吾
□中ソの根本的見方
〔師と友七の三〕……安岡　正篤
□中ソの根本的見方
〔經濟時代二〇の四〕……安岡　正篤
□中華人民共和國の卷——一九五五年の世界の顔——
〔世界週報三六の一〕
□臺灣防衛に原子兵器
〔ダイヤモンド四三の一四〕
□司馬璐著「鬪爭一八年」書評
〔コミュニズムの諸問題三の四〕
□H・G・クリール著「中國思想、孔子から毛澤東まで」書評
〔史學雜誌六四の一〕……上原　淳道
□W・W・ロストウ著「共產中國の見通し」書評
〔法學研究二八の七〕……石川　忠雄
□岡崎俊夫「評傳・周恩來」書評
〔北斗一の三〕……松井　博久
□周恩來
〔中央公論七〇の一〕……岡崎　俊夫
□三民主義の研究（一）
〔高知大學學術研究報告三の二三〕……荒木　修
□毛澤東の思想——第二次國內革命戰爭の時期を中心として
〔大阪經大論集一三〕……中村九一郎
□毛澤東の文章
〔机六の三〕……山口　一郎
□中華人民共和國憲法論序說
〔政經論叢四の三〕……伊藤　滿
□ネール・毛澤東・金日成——インド・中國・朝鮮の政治方式——
〔世界と日本二一〕……坂本　德松
□中國人民代表大會
〔世界一一七〕
□中國全國人民代表大會の開催
〔世界情勢旬報二五七〕
□全國人民代表大會第二回會議の意義
〔アジア經濟旬報二五九〕
□進展する中共の機構改革
〔エコノミスト三三の二九〕……丹下　五郎
□新中國の建設はどう進められているか
〔國土五の八〕……宗像　一郎
□新中國における人民民主統一戰線
〔愛知大學法經論集一三・一四合併號〕……池上　貞一
□中共の新民主主義青年團
〔大陸問題四の九〕……井崎喜代太
□社會主義建設と中國勞働運動
〔世界と日本一八〕……江副　敏生
□武漢政府時代における中國共產黨について
〔アジア研究一の三〕……石川　忠雄
□中共軍の成長
〔大陸問題四の七、八〕……井崎喜代太
□中共の國防軍事態勢
〔月刊自衛三の八〕……牧內　正男
□四川保路運動の首腦部
〔お茶の水女子大學人文科學紀要六〕……市古　宙三
□五・四運動について
〔歷史敎育三の一〕……岩村三千夫
□中國共產黨の革命運動の歷史的性格
〔世界とわれら三四の七〕……石川　忠雄
□激化する中共の黨內鬪爭

〔コミュニズムの諸問題三の六〕……史　誠之

□中共における蕭清の發展——潘漢事件をめぐつて
〔世界週報三六の二六〕……本郷　賀一

□第一次國共合作とコミンテルン
〔法學研究二八の一一〕……石川　忠雄

□中共展望
〔ソ連研究四の八、九〕

□周恩來會見記をよんで
〔世界一〇九〕……谷川徹三他

□中國とインドの友好
〔世界一一〇〕……パニソカル・K・M

□中國における日米爭覇戰
〔法政研究二二の一〕……具島兼三郎

□A・A會議の成果と中國
〔アジア經濟旬報二五一〕

□ソ連中共がA・A會議で狙つたもの
〔大陸問題四の七〕

□周恩來外交演說の意義
〔アジア經濟旬報二六二〕

□米華會談ひらく
〔世界情勢旬報二六〇〕

□中・米直接交渉への動き
〔世界一一六〕

□米國對華經濟援助の推移
〔海外市場月報五の四二〕

□米華關係マーシャル期の研究
〔愛知大學法經論集一三・一四合併號〕……松葉　秀文

□二つの中國へ
〔教育技術一〇の二〕……蜂谷　敬

□馬祖・金門の攻防はどうなるか
〔大陸問題四の四、五〕

□臺灣海峽の戰局とその見通し
〔大陸問題四の六〕……久住　忠男

□臺灣問題と人民の自治權
〔世界國家九の三〕

□臺灣問題について
〔コミュニズムの諸問題三の五〕

□東の火藥庫臺灣
〔平和三六〕

□臺灣問題の周邊
〔世界週報三六の一六〕

□臺灣を環る軍事情勢
〔新論一の一〕……服部卓四郎

□臺灣問題の行方
〔新日本經濟一九の五〕……小泉喜與士

□臺灣は何處へ行く
〔政經指針二の七〕……古谷多津夫

□臺灣海峽停戰の動き
〔世界一一五〕

□臺灣は解放されるか
〔世界と日本一五〕……淡島　敏一

□臺灣解放問題と各國の動き
〔世界と日本一九〕……高市惠之助

□日ソ、日中國交回復の正しい理解のために
〔前衛一〇五〕……遠山　四郎

□中國との國交調整問題
〔レファレンス五〇〕……三谷　弘他

□中ソとの國交回復はできるか
〔アジア經濟旬報二三八、二三九〕

□進展する對中ソ國交回復運動
〔エコノミスト三三の九〕

□對中共關係の諸懸案はどう處理されるか
〔實業之日本五八の八〕……橘　善守

□中ソの平和政策と日共の動向
〔日本及日本人六の一〕

□日本訪問の旅から歸つて
〔中央公論七〇の三〕……李　德全

□日本と新中國
〔世界一〇九〕……安部　能成

□國交回復について
〔平和と民主主義一〕……風見　章

□中ソ國交正常化の問題點
〔世界と日本一五〕……岩村三千夫

□中國に對する日本の態度の基調について
〔歷史の研究一〕……佐藤　三郎

□新生した中共ありのまま
〔實業之日本五二の四〕

□中共に自由ありや

〔文藝春秋三三の九〕……明石　勝英

□中華人民共和國と自由

〔心八の六〕……安部　能成

□勞働者の眼でみた中ソ

〔平和三七〕……草川　昭三

□北京メーデーからかえつて——アジア・アフリカ勞働者は友好と團結に向つて一歩前進した

〔勞働經濟旬報九の二六六〕……高野　實

□現代史をいかに學ぶべきか

〔中央評論三八〕……江副　敏生

□中共の平和共存と經濟諸條件

〔エコノミスト三三の三五〕……土井　章

□中國の民族性と中共

〔師と友七の八〕……清水　董三

□中國の少數民族問題

〔アジア研究一の四〕……阪本　是忠

□臺灣の法的地位

〔アジア研究二の一〕……川崎　一郎

經　濟

〔一九四六年〕

□終戰後の中國財政經濟
〔新中國一の九〕……千早健三郎

□中國の經濟再建問題
〔中國評論一の二〕……尾崎庄太郎

□中國工業合作運動の展開
〔中國評論一の二〕……井上　道人

□中國工業化の前途
〔國民經濟雜誌七八の二〕…宮下　孝吉

□中共農民政策の展開過程
〔民主主義科學二〕……井內　弘文

□土地改革と中國資本主義の發展
〔中國資料一〕……何　幹之

□戰時中國インフレーション
〔中國評論一の二〕……宮武　謹一

□終戰後の中國インフレーション
〔中國評論一の二、三〕……石濱　知行

□中國共產黨の經濟政策
〔經濟評論一の三〕……竹中　久七

□中國共產黨の通貨政策
〔世界週報二七の三八〕

□中國綿業の現狀と將來
〔財政經濟一の三〕……大藏省理財局編

□中國の抗戰建國と民族諸資本の動向
〔中國研究一〕……尾崎庄太郎

□中國政府の新インフレ對策
〔世界週報二八の九〕

□中國における國營企業の問題
〔世界週報二八の一二〕

□中國の國營企業
〔中國一〕

□「中國農村社會の構造」の反措定性（紹介）
〔中國研究一〕……戒能　通孝

□江北中共地區の農業勞働者對策（上下）
〔中國研究所所報六、七〕……立見　章三

□中國貿易の動向
〔中國一〕……立田　一

□浙江財閥の行方
〔世界週報二八の三五〕

□中日貿易の質的轉換
〔中國一〕……米澤　秀夫

□貿易再開と日華バーター制
〔中國一〕……土井　章

□日華貿易論
〔新中國二の八〕……宮武　謹一

□戰後中國と日華貿易の再開——貿易機構と輸出入品目——
〔財政經濟一の六〕

□中共の戰略的基盤と經濟政策
〔世界週報二八の二一〕

□中國財政經濟の近況
〔世界週報二八の三四〕

□戰後一年來の中國經濟の鳥瞰
〔中國資料二〕……小野　三郎

□中國の經濟を救うもの
〔隨筆中國二〕……千早健三郎

□戰後中國の金融機構改革
〔財政經濟一の五〕……大藏省理財局編

□中國インフレーションの基礎
〔中國資料三〕……い　わ　た

□中國の通貨とインフレーション
〔中國文化三〕……宮下　忠雄

□灌率問題とインフレーション
〔中國研究一〕……石濱　知行

□中國におけるインフレーション
〔世界週報二八の三〕

□「アジア的なもの」と「古代的なもの」——アジア的生產樣式論の一つの發展として——
〔大學二〕……幼方　直吉

□アジア的生產樣式論
〔潮流二の六〕……岡本　三郎

□中國民族資本家の系譜
〔新中國二の九〕……藤井　正夫

□新中國研究のてびき「中國の工業」

〔一九四七年〕

〔新中國二の三〕……尾崎庄太郎

□現代中國の產業と資本
〔新中國二の一〇〕……石濱　知行

〔一九四八年〕

□上海工業の近況
〔中國研究所所報一一〕……宮武謹一、鹽脇幸四郎

□中國民族資本の工業資本志向の困難性
〔中國文化三〕……濱田　峰夫

□中國鑛工業生產の現況と展望
〔中國研究所所報一五〕……明野　義夫

□中國に於ける地主的土地所有の歷史的特質
〔中國研究三〕……尾崎庄太郎

□國共兩黨戰後の土地政策
〔中國研究五〕……岩村三千夫

□中國における集團農場について（上中下）
〔中國研究所所報一一、一二、一三〕……石川　滋

□初期中共農民政策の性質
〔社會科學一五〕……尾崎庄太郎

□最近における中共の農民政策
〔社會科學一七〕……尾崎庄太郎

□新民主主義革命としての朝鮮と中國の土地改革（上下）
〔中國研究所所報一五、一六〕……尾崎庄太郎

□中國經濟と貿易
〔東洋文化研究七〕……飯田　藤次

□中國貿易に關する若干の考察
〔中國資料四〕……安藤　玄彥

□中日貿易を新なる方向へ
〔中國文化三〕……駒村　資正

□貿易再開と日本の反省
〔中國文化三〕……德永　清行

□香港の密輸と華南經濟
〔中國研究所所報一三〕……宮武　謹一

□中共經濟政策の新展開——毛澤東報告の意義——
〔世界週報二九の五〕

□苦悶する民族資本——勝利後二年の中國經濟——
〔中國資料四〕……いわた

□新爲替政策以後に於ける中國インフレーションの動向
〔中國研究四〕……石濱　知行

□中國の法幣インフレを解剖する
〔世界週報二九の三四〕

□中國經濟危機の理解の爲に
〔中國研究四〕……宮武　謹一

□中華民國の幣制改革をみる
〔世界週報二九の三七〕

□中國の日貨排斥運動
〔中國研究所所報一四〕……增田　米治

□中國通貨改革とその後
〔世界週報二九の四〇〕

□幣制改革と中國銀行機構
〔世界週報二九の四三〕

□上海の恐慌と金圓の行方
〔世界週報二九の四八〕

□中國農村經濟研究文獻
〔中國資料四〕

〔一九四九年〕

□國・共財政經濟の實體——「一九四九年手册」を中心に——
〔エコノミスト二七の一五〕

□國府財政經濟の危機
〔經濟三の二〕……平等　文成

□新中國の一九五〇年度國家豫算
〔アジア經濟旬報六一〕

□東北（滿州）の經濟建設
〔世界情勢旬報六七〕

□中國工業化の再出發
〔日本經濟新報二の一五〕…田中　忠夫

□中國解放區公營企業經營の諸問題
〔アジア經濟資料四六〕……米澤　秀夫

□中國解放區公營企業の發展と特質
〔中國研究所所報二一〕……尾崎庄太郎

□中國に於ける國營企業の發展と特質
〔政經情勢月報一一〕……尾崎庄太郎

□中國內戰の歸趨とその經濟建設
〔前進二二〕……渡邊　龍策
□中國に於ける企業並に經營について
〔關西經協月報一〇〕……阿部良之助
□中國における產業建設の現段階
〔中國研究一〇〕
□新中國鐵道建設第一次五ヶ年計畫の概ぼう
〔アジア經濟旬報五五〕
□中國の工業化問題
〔東洋文化研究一〇〕……橋本　秀一
□中共の滿州經濟計畫
〔國民經濟四の二〕……原　覺天
□中共の經濟政策
〔產業と產業人二の一〕……長門　二郎
□中共の經濟政策
〔政經時潮四の四〕……眞崎　均
□中共の經濟政策
〔富士銀行調査月報二〇〕
□中共の經濟政策
〔朝日評論四の五〕…ヒュー・ディーン
□中國共產黨の經濟政策と今後の動向
〔三和銀行調査月報一四九〕
□新民主主義の經濟と政策
〔海外經濟事情二五〕
□中共の商工業政策——新民主主義下の基本方針——
〔東洋經濟新報二三六二〕
□中共の中小工業政策
〔經營評論四の五〕……平野義太郎
□新民主主義の工商政策とは？——中國共產黨の中小商工政策——
〔中國公論二の二〕……鹽脇幸四郎
□中共商工政策の基礎問題
〔民主評論五の五〕……平野義太郎
□中國內戰の動向と中共の經濟政策
〔知識人二の一〕……河合　俊三
□中共經濟政策の積極面——特に工業政策について——
〔經濟三の五〕……田中　忠夫
□共同綱領と經濟政策——中共政權の國內政策——
〔エコノミスト二七の三三〕
□中共經濟政策の基本問題——中國經濟展望——
〔經濟三の三〕……平等　文成
□中國解放區における商工業政策とその現況
〔中國研究七〕……鹽脇幸四郎
□中共の志向するところ——經濟政策の現段階——
〔世界週報三〇の七〕……石川　滋
□民族產業發展の社會的基礎
〔潮流四の三〕……尾崎庄太郎
□上海產業の新しい諸問題
〔アジア經濟資料四九〕……尾崎庄太郎
□中共經濟の諸問題——世界經濟事情・中國——
〔世界經濟四の七〕
□最近の中國經濟事情——第二次幣制改革を中心として——
〔財政經濟三の二〕……大藏省理財局編
□最近の上海工業の實狀——紡績中心の輕工業が優勢——
〔エコノミスト二七の一五〕
□轉換點に立つ上海工業
〔アジア經濟旬報五七〕
□中國における土地改革
〔農業技術四の四〕……平野義太郎
□土地改革と農業生產力の發展
〔潮流四の三〕……中西　功
□中共の土地改革
〔農業と經濟一五の九〕……天野元之助
□華北に於ける大經營農家の現金收支
〔農業經濟研究二〇の一〕…西村　甲一
□滿州土地改革運動の四つの段階
〔中國研究七〕……天野元之助
□滿華貿易の將來性
〔日產協月報四の三〕……高見　重義
□對華貿易は悲觀すべきか
〔東洋經濟新報二三六九〕
□新中國における城鄉貿易の發展
〔アジア經濟旬報五六〕